

第3学年 国語科 年間指導計画

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
方法	レポート、作品 発表 スモールステップテスト、漢字テスト 定期考査	レポート、作品 発表 スモールステップテスト 定期考査	ノート、授業観察 レポート、作品 発表 振り返りシート スモールステップテスト、定期考査

【年間指導計画】

月	単元名（題材名）	学習内容
4	世界はうつくしいと	1 詩を通読する。 2 詩を読み深める。 3 詩の特徴を生かして朗読する。
	握手	1 作品を通読する。 2 作品の設定を捉える。 3 登場人物の人物像を読み取る。 4 登場人物の心情を読み取る。 5 読み深めた感想を交流する。 6 学習を振り返る。
	[聞く] 評価しながら聞く	1 ペットに関する討論会の一部を聞き、メモを取る。 2 評価しながら聞く練習をする。 3 学習を振り返る。
	季節のしおり 春	春の気象にまつわる言葉や、春の情景を詠んだ和歌や短歌、俳句、漢詩を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。
	学びて時に之を習ふ ——「論語」から	1 「論語」という作品について知る。 2 「論語」を読み、孔子の考え方を読み取る。 3 日常生活や自分の生活を振り返り、孔子の言葉が当てはまるとされる体験や伝聞を伝え合う。 4 学習を振り返る。
5	情報整理のレッスン 情報の信頼性	1 P32下段の問題について、グループで考える。 2 教材文を通読する。 3 学習を振り返る。
	文章の種類を選んで書こう 修学旅行記を編集する	1 4, 5人のグループで編集会議を開く。 2 紙面構成を考えて下書きをする。 3 下書きを読んで助言し合い、清書する。 4 冊子にまとめ、読み合う。 5 学習を振り返る。
5	漢字1 熟語の読み方 漢字に親しもう1	1 導入の例から、漢字二字の熟語には、音または訓を重ねる読み方と、音と訓を組み合わせた読み方があることを知る。 2 教材文を読み、さまざまな熟語の読み方について理解する。 3 練習問題に取り組み、理解の程度を確かめる。 4 P40「漢字に親しもう1」の問題に取り組む。
	作られた「物語」を超えて	1 全文を通読する。 2 筆者の問題意識（話題）を捉える。 3 筆者の主張と論理の展開を捉える。 4 筆者の主張と論理の展開を評価する。 5 学習を振り返る。
6	思考のレッスン 具体化・抽象化	1 P50の教材文を通読する。 2 P51の教材文を通読し、具体化と抽象化の程度について理解する。 3 学習を振り返る。
	説得力のある構成を考えよう スピーチで社会に思いを届ける 資料 リオの伝説のスピーチ	1 話題を決めて、情報を集める。 2 話の構成を考える。 3 スピーチの会を開く。 4 学習を振り返る。
	漢字に親しもう2	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。
	文法への扉1 すいかは幾つ必要？	1 教材文を読み、文法的な観点から表現を見直すことの意義を確認する。 2 P212「文法1 文法を生かす」を読み、文節・連文節の係り受けなど、既習の文法について理解を深め、文法の知識を表現や読解に生かすポイントを確認する。
	実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう	1 社会生活の中で触れたことのある実用的な文章を挙げる。 2 P62「やってみよう」①に取り組む。 3 P63「やってみよう」②に取り組む。 4 P63「やってみよう」の③に取り組む。 5 P64～67の報道文 [A]・[B] を通読し、P68「やってみよう」に取り組む。 6 学習を振り返る。
7	俳句の可能性 俳句を味わう	1 情景を想像しながら、それぞれの俳句を朗読する。(学習①) 2 本文を読み、俳句についてまとめる。 3 P75「俳句を作って楽しもう」に取り組む。 4 学習を振り返る。
	言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を目指して 言葉1 和語・漢語・外来語	1 言葉の変化について知る。 2 言葉の変化について話し合う。 3 相手や場面によって、言葉を選ぶ。 1 教材文の導入の例を基に、和語・漢語・外来語から受ける印象の違いについて考える。 2 教材文を読み、和語・漢語・外来語・混種語について理解する。

	読書を楽しむ	<ol style="list-style-type: none"> 1 さまざまな読書の楽しみ方について知る。 2 「ブックトーク」、「読書会」、「読書生活をデザインする」の中から、夏休みに行う活動を選ぶ。 3 教材文に示されている各活動の内容に沿って、今後の見通しを立てる。 4 活動を行い、レポートか活動報告書を提出する。
	「私の一冊」を探しにいこう 羊と鋼の森	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書本文を通読し、本のさまざまな探し方について知る。 2 学校図書館やインターネットを活用するなど、探し方を工夫して、興味をもてそうな本を探す。 3 見つけた本を夏休みに読み、書評やポップを書く。 4 インターネットなどから自分が選んだ本の書評やポップを検索し、自分の書いたものと比べてみる。
	季節のしおり 夏	夏の気象にまつわる言葉や、夏の情景を詠んだ和歌や短歌、俳句を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。
9	挨拶 ——原爆の写真によせて	<ol style="list-style-type: none"> 1 作品を通読し、当時の時代背景について確認する。 2 「顔」という表現を捉える。(学習①) 3 表現の効果を評価する。 4 自分の意見を述べる。 5 学習を振り返る。
	故郷	<ol style="list-style-type: none"> 1 作品を通読し、作品の設定を捉える。 2 場面や登場人物の設定に着目して読み取る。 3 作品を批評する。 4 学習を振り返る。
	聞き上手になろう 質問で相手の思いに迫る	<ol style="list-style-type: none"> 1 対談の準備をする。 2 対談を行う。 3 学習を振り返る。
	[推敲]論理の展開を整える	<ol style="list-style-type: none"> 1 P116上段の文章を通読し、下段の課題に取り組む。 2 学習を振り返る。
	言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語	<ol style="list-style-type: none"> 1 導入の例のような、一まとまりで決まった意味をもつ言葉をできるだけたくさん書き出す。 2 教材文を読み、慣用句・ことわざ・故事成語の特徴や性質について理解する。 3 学習を振り返る。
10	漢字2 漢字の造語力 漢字に親しもう3	<ol style="list-style-type: none"> 1 導入の文章を読み、新しい日本語が考え出された経緯を知る。 2 教材文を読み、「翻訳語」と「新しい語」の側面から漢字の造語力について知る。 3 練習問題に取り組み、理解の程度を確かめる。 4 P122「漢字に親しもう3」の問題に取り組む。
	人工知能との未来 人間と人工知能と創造性	<ol style="list-style-type: none"> 1 文章の要旨を捉える。 2 文章の比較を基にグループで討論し、考えを広げる。 3 自分の考えを文章にまとめる。 4 学習を振り返る。
	多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く	<ol style="list-style-type: none"> 1 批評文について知り、題材を選ぶ。 2 観点を決めて分析する。 3 構成を考える。 4 推敲して仕上げる。 5 学習を振り返る。
	漢字に親しもう4	<ol style="list-style-type: none"> 1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。
	[議論]話し合いを効果的に進める	<ol style="list-style-type: none"> 1 卒業文集のテーマ設定についての話し合いの例を聞き、論点を整理する。 2 テキストの口の欄に当てはまる発言を考える。 3 学習を振り返る。
11	合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く	<ol style="list-style-type: none"> 1 合意形成の重要性を知り、課題を見つけ、議題を決める。 2 グループで具体的な提案を考える。 3 全体会議を開く 4 学習を振り返る。
	音読を楽しもう 初恋	<ol style="list-style-type: none"> 1 言葉の響きやリズムを味わいながら「初恋」を朗読する。 2 語句の意味や表現に込められた作者の思いを読み取り、感じたことを発表し合う。
	季節のしおり 秋	秋の気象にまつわる言葉や、秋の情景を詠んだ和歌や俳句、漢詩を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。
	和歌の世界 音読を楽しもう 古今和歌集 仮名序	<ol style="list-style-type: none"> 1 「和歌の世界」を読む。 2 「古今和歌集 仮名序」冒頭部分を朗読し、作者の思いを想像する。
	君待つと ——万葉・古今・新古今	<ol style="list-style-type: none"> 1 和歌を声に出して読む。 2 和歌の世界を味わう。 3 心に響いた和歌を一首選び、鑑賞文を書く。 4 学習を振り返る。
夏草 ——「おくのほそ道」から [書く] 古典の言葉を引用し、メッセージを贈ろう	<ol style="list-style-type: none"> 1 作品を朗読する。 2 芭蕉のものの見方や感じ方を読み取る。 3 心に響く俳句について発表する。 4 学習を振り返る。 5 古典の言葉を引用し、メッセージを贈る。 6 文章を友達と読み合い、学習を振り返る。 	
12	古典名句・名言集	<ol style="list-style-type: none"> 1 「古典名句・名言集」を朗読する。 2 気に入った名句・名言を選ぶ。
	誰かの代わりに	<ol style="list-style-type: none"> 1 筆者の考えを確認しながら全文を通読する。 2 筆者の考え方について話し合う。 3 自分の考えをまとめる。 4 学習を振り返る。
	情報を読み取って文章を書こう グラフを基に小論文を書く	<ol style="list-style-type: none"> 1 グラフから情報を客観的に読み取り、自分なりの問いを立てて分析する。 2 構成や内容を考えて小論文を書き、助言し合う。

		3 学習を振り返る。
	漢字3 漢字のまとめ 漢字に親しもう5	1 二年生までに学習した漢字を復習する。 2 三年生で学習した漢字を復習する。 3 P176「漢字に親しもう5」の問題に取り組む。
	文法への扉2 「ない」の違いがわからない?	1 教材文を読み、「ない」の文法上の違いを理解する。 2 P215「文法2 文法のまとめ」にある文法の問題に取り組む。
	本は世界への扉 エルサルバドルの少女 ヘスース 紛争地の看護師	1 「エルサルバドルの少女 ヘスース」と「紛争地の看護師」を読み比べ、登場する人物の生き方について自分の考えをもつ。 2 P191「本の世界を広げよう」を読み、読んだ本や、興味をもった本について語り合う。
	季節のしおり 冬	冬の気象にまつわる言葉や、冬の情景を詠んだ俳句や詩、名文を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。
1	温かいスープ	1 時代背景や筆者の置かれた状況を捉えながら全文を通読する。 2 筆者の考える「国際性」とは何かを読み取る。 3 国際性について自分の考えをもつ。
	わたしを束ねないで	1 朗読を通して、詩のもつイメージを捉える。 2 作者の思いを読み取り、自分の可能性について考える。
2	三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする	1 三年間の学びを振り返り、冊子のテーマを決める。 2 冊子の構成を考える。 3 冊子を作る。 4 発表会を開く。 5 学習を振り返る。
	漢字に親しもう6	これまでの学習を生かして、練習問題に取り組む。
3	学習を振り返ろう	1 P225の小説を読み、学習課題に取り組む。 2 P228の説明文を読み、学習課題に取り組む。 3 P229のスピーチ原稿を読み、学習課題に取り組む。 4 P230の図表を用いて、学習課題に取り組む。
	書写	1 行書と仮名を調和させて書く。 2 身の回りの多様な文字に関心をもち、効果的に書く。 3 書き初めを書く。
年間		

第3学年 社会科 年間指導計画

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
方法	定期テスト 小テスト 模擬テスト	定期テスト レポート 発表等の活動の様子	授業中の様子 提出物の内容 活動のワークシート

【年間指導計画】

月	単元名 (題材名)	学習内容
4	6章 二度の世界大戦と日本 (歴史)	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢と、大戦後に国際平和への努力がなされたことを学習、理解する。 国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化を基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び日本の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解する。
5	6章 二度の世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> 経済の世界的な混乱と社会的問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの日本の政治や外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に壮絶な惨禍をもたらしたことを理解する。 冷戦、日本の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解する。
6	7章 現代の日本と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦後の諸改革により、新しい日本が建設されたことを理解する。 新しい日本の建設について、占領下の日本の諸政策や苦難を克服した国民に着目して考察し、表現する。 冷戦終結の過程や、その後の日本や世界にどのような課題があるのか理解する。 これまでの歴史学習の成果を振り返り、SDGs等に関心をもち、持続可能な社会を創っていかうとする態度を身に付ける。
7	持続可能な社会の実現に向けて (公民) 公民学習のはじめに 1章 現代社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化等が見られることについて着目し理解する。 現代社会における文化の意義や影響について考え理解する。 現代社会の見方や考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正について考え理解する。
8		これまでの復習をし知識の定着をする。
9	2章 個人の尊重と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> 人権思想の歴史など歴史的分野の学習内容を踏まえて、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについてかつての全体主義の反省を基に考察し理解する。 人間の尊厳についての考え方を、基本的人権を中心に深め法の意義を理解する。 社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを考え理解する。
10	3章 現代の民主政治と社会	<ul style="list-style-type: none"> 議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について過去の反省を踏まえて理解する。 国会を中心とする日本の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解する。 地方自治の基本的な考え方、地方自治の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解する。

1 1	4章 私たちの暮らしと経済	<ul style="list-style-type: none"> 事例や統計資料等を収集、選択し、読み取る学習を通して、身近な消費生活を中心経済活動の意義について理解する。 現代の生産の仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解する。 市場経済の基本的な考え方にや、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解する。
1 2	4章 私たちの暮らしと経済	<ul style="list-style-type: none"> 社会資本の整備、少子高齢社会における社会保障の充実や安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解する。 公害の防止など環境の保全について、その意義を理解する。
1	5章 地球社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解する。 地球環境、資源、エネルギー、貧困等の課題の解決のために経済的、技術的な協力等が大切であることを理解する。 世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、各国国民の相互理解と協力が大切であることを理解する。
2	終章 より良い社会を目指して	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な見方、考え方を働かせ、私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題を多角的、多面的に考察、構想し自分の考えを説明かつ論述する。
3	終章 より良い社会を目指して	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組み、主体的に社会に関わる姿勢や自分の考えを持つ。 3年間の復習をする。

第3学年 数学科 年間指導計画

【評価方法】

方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	定期考査 小单元テスト（スモールステップテスト） ワークシート 発表 振り返り	定期考査 小单元テスト（スモールステップテスト） ワークシート 発表 振り返り	定期考査 小单元テスト（スモールステップテスト） ワークシート、課題プリント 発表 振り返り

【年間指導計画】

月	単元名（題材名）	学習内容
4	式の計算	<ul style="list-style-type: none"> 単項式と多項式の乗法 多項式を単項式でわる除法 式の展開 項が2つの多項式の乗法 項が2つの多項式と項が3つの多項式の乗法 乗法の公式 いろいろな式の展開
5	平方根	<ul style="list-style-type: none"> 因数、因数分解 共通な因数 共通な因数をくくり出す因数分解 因数分解の公式 いろいろな式の因数分解
		<ul style="list-style-type: none"> 乗法の公式や因数分解の公式を使って、数の計算を簡単にすること 式の展開や因数分解の公式を使って、数の性質を調べること
6	2次方程式	<ul style="list-style-type: none"> 2乗すると2になる数 近似値の意味 2乗するとaになる数 平方根の表し方 根号のついた数の大小 有理数と無理数 有理数と無理数の特徴
7		<ul style="list-style-type: none"> 平方根の乗法、除法 数を\sqrt{a}の形や$a\sqrt{b}$の形で表すこと 根号のついた数の乗法や除法 分母を有理化すること 根号のついた数の加法、減法 分配法則を使って、根号のついた数を含む式を計算すること 乗法の公式を使って、根号のついた数を含む式を計算すること 根号のついた数を式に代入して、式の値を求めること
		<ul style="list-style-type: none"> 平方根を使って、問題を解決すること 誤差の意味 有効数字の意味とその求め方
		<ul style="list-style-type: none"> 2次方程式の意味 2次方程式の解の意味 因数分解を使った2次方程式の解き方 因数分解を使って、2次方程式を解くこと 平方根の考えを使った2次方程式の解き方
		<ul style="list-style-type: none"> 2次方程式の解の公式を見いだすこと 解の公式を使った2次方程式の解き方 解の公式を使って、2次方程式を解くこと 解きやすい方法を選んで、2次方程式を解くこと いろいろな2次方程式を解くこと 2次方程式の解から定数を求めること 2次方程式を使って、問題を解決すること

9	関数 $y=ax^2$	<ul style="list-style-type: none"> ・ y が x の 2 乗に比例する関数 ・ 関数 $y=ax^2$ の関係を式で表すこと ・ 関数 $y=x^2$ のグラフ ・ 関数 $y=ax^2$ のグラフ ・ 関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴 ・ 放物線の意味 ・ 関数 $y=ax^2$ の値の変化 ・ 関数 $y=ax^2$ で、x の変域が定められているときの y の変域を求めること ・ 関数 $y=ax^2$ の変化の割合 ・ 平均の速さ ・ 関数 $y=ax^2$ と 1 次関数 $y=ax+b$ の比較
10	相似な図形	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関数 $y=ax^2$ を使って、問題を解決すること ・ いろいろな関数を使って、問題を解決すること ・ 相似の意味 ・ 相似であることを記号を使って表すこと ・ 相似な図形の性質 ・ 相似な図形の性質を使って、相似な図形の辺の長さを求めると ・ 三角形の相似条件 ・ 三角形の相似条件を使って、2つの三角形が相似であるかどうかを判断すること ・ 三角形の相似条件を使った証明 ・ 相似な図形のかき方 ・ 三角形と比の定理 ・ 三角形と比の定理を使って、線分の長さを求めること ・ 三角形と比の定理の逆 ・ 三角形と比の定理の逆を使って、平行な線分を見つけること ・ 三角形の角の二等分線の性質
11	円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中点連結定理 ・ 中点連結定理を使って、図形の性質を証明すること ・ 平行線と線分の比の定理 ・ 平行線と線分の比の定理を使って、線分の長さを求めること ・ 相似な図形の相似比と面積の比の関係 ・ 相似な図形の相似比と面積の比の関係を使って、いろいろな問題を解くこと ・ 立体の相似の意味 ・ 相似な立体の相似比と表面積の比の関係 ・ 相似な立体の相似比と体積の比の関係 ・ 相似な立体の相似比と体積の比の関係を使って、いろいろな問題を解くこと ・ 相似な図形の性質を使って、問題を解決すること ・ 円周角と中心角の関係を見いだすこと ・ 円周角と中心角の関係の証明 ・ 円周角の定理を使って、角の大きさを求めること ・ 円周角と弧の関係 ・ 円周角の定理の逆 ・ 円周角の定理の逆を使って、4点が1つの円周上にあるかどうかを調べること
12	三平方の定理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 円周角の定理を使った図形の性質の証明 ・ 円外の1点を通る円の接線の作図方法 ・ 円の接線の長さの性質 ・ 三平方の定理 ・ 三平方の定理の証明 ・ 三平方の定理を使って、直角三角形の辺の長さを求めること ・ 三平方の定理の逆 ・ 三平方の定理の逆の証明 ・ 3辺の長さが与えられた三角形が直角三角形かどうかを調べること ・ 三平方の定理を使って、正方形や長方形の対角線の長さを求めること ・ 三平方の定理を使って、正三角形や二等辺三角形の高さを求めること ・ 特別な直角三角形の辺の長さの比 ・ 三平方の定理を使って、いろいろな線分の長さを求めること ・ 三平方の定理を使って、座標平面上の2点間の距離を求めること
1	標本調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三平方の定理を使って、立方体の対角線の長さを求めること ・ 三平方の定理を使って、錐体の高さや体積を求めること ・ 三平方の定理を使って、問題を解決すること ・ 全数調査、標本調査の意味 ・ 母集団、標本の意味 ・ 標本の取り出し方 ・ 標本の平均値と母集団の平均値の関係 ・ 標本調査の結果をもとに、母集団における数量の割合を推定すること ・ 標本調査の結果をもとに、母集団全体の数量を推定すること ・ 調べたことについて、標本調査を使って、その結果をまとめること
2	入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入試問題演習
3	総合演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合演習

第3学年 理科 年間指導計画

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・スモールステップテスト ・観察・実験ワークシート ・提出物 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・スモールステップテスト ・観察・実験ワークシート ・自由課題研究 ・話し合い、発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・スモールステップテスト ・ノート、提出物、自由課題研究 ・振り返り ・話し合い、発表

【年間指導計画】

月	単元名 (題材名)	学習活動
4	単元1 化学変化とイオン	第1章 水溶液とイオン
		<ul style="list-style-type: none"> ・水に電流が流れるのはどのようなときか調べる。 ・実験1 電流が流れる水溶液 ・電解質の水溶液に電流が流れるとき、水溶液の中ではどのような変化が起こっているか調べる。 ・実験2 塩化銅水溶液の電気分解 ・原子が電気を帯びるとすれば、どのような状態か考える。
		第2章 酸、アルカリとイオン
		<ul style="list-style-type: none"> ・酸性の水溶液やアルカリ性の水溶液には、それぞれどのような性質があるか調べる。 ・実験3 酸性、アルカリ性の水溶液の性質 ・酸性やアルカリ性の水溶液には、それぞれ何が共通して存在しているか調べる。 ・実験4 酸性・アルカリ性を示すものの正体 ・酸の水溶液にアルカリの水溶液を加えていくと、どのような変化が起きるか調べる。 ・実験5 酸とアルカリを混ぜ合わせたときの変化
5	単元1 化学変化とイオン	第3章 化学変化と電池
		<ul style="list-style-type: none"> ・どのような金属板と水溶液の組み合わせならば、電流をとり出すことができるか調べる。 ・実験6 電流をとり出すために必要な条件 ・金属によって陽イオンへのなりやすさに差はあるのか調べる。 ・実験7 金属のイオンへのなりやすさの比較 ・ダニエル電池はどのようなしくみで電流をとり出しているか調べる。 ・実験8 ダニエル電池の作製
		第1章 生物の成長と生殖
		<ul style="list-style-type: none"> ・生物が成長するとき、細胞はどのように変化するのか調べる。 ・観察1 体細胞分裂の観察 ・無性生殖は、どのような生殖か考える。 ・有性生殖は、どのような生殖か考える。 ・観察2 花粉管の伸長 ・親から子へ染色体が受けつがれていくときには、どのような決まりがあるのか考える。
6	単元2 生命の連続性	第2章 遺伝の規則性と遺伝子
		<ul style="list-style-type: none"> ・親の形質は、どのようにして子や孫に受けつがれるのか考える。 ・実習1 遺伝子の組み合わせ ・遺伝子とは、どのようなものなのか考える。 ・遺伝子やDNAに関する研究成果は、どのように利用されているのか考える。
		第3章 生物の多様性と進化
7	単元2 生命の連続性	<ul style="list-style-type: none"> ・110, 111 ページの図とセキツイ動物の5つのグループの特徴を関連づけて比較すると、どのようなことがわかるか考える。 ・陸上で生活するセキツイ動物はどのように進化してきたのか考える。 ・進化の証拠には、どのようなものがあるのか考える。 ・進化と地球上の生物の多様性には、どのような関係があるのか考える。
		第1章 物体の運動
		<ul style="list-style-type: none"> ・水平面上で移動する物体の運動を記録タイマーで記録すると、何がわかるか調べる。 ・実験1 水平面上での台車の運動 ・物体の運動の速さの変化をくわしく調べるには、どうすればよいか考える。 ・物体がだんだん速くなる運動に、力はどのように関係しているか調べる。 ・実験2 斜面上での台車の運動
		<ul style="list-style-type: none"> ・物体の運動の向きとは逆向きに一定の力がはたらき続けるとき、物体の速さはどのように変化するか考える。
9	単元3 運動とエネルギー	第2章 力のはたらき方
		<ul style="list-style-type: none"> ・1つの物体に、ある角度をもった2力がはたらくとき、どのように表すことができるかを調べる。 ・実験3 角度をもつてはたらく2力 ・力がはたらいないときや、力がはたらいても合力が0のとき、物体の運動はどうなるかを考える。 ・ある物体が別の物体に力を加えたとき、2つの物体の間でどのように力をおよぼし合うかを考える。
		第1章 物体の運動
		<ul style="list-style-type: none"> ・水平面上で移動する物体の運動を記録タイマーで記録すると、何がわかるか調べる。 ・実験1 水平面上での台車の運動 ・物体の運動の速さの変化をくわしく調べるには、どうすればよいか考える。 ・物体がだんだん速くなる運動に、力はどのように関係しているか調べる。 ・実験2 斜面上での台車の運動
10	単元3 運動とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・物体の運動の向きとは逆向きに一定の力がはたらき続けるとき、物体の速さはどのように変化するか考える。
		第2章 力のはたらき方
		<ul style="list-style-type: none"> ・1つの物体に、ある角度をもった2力がはたらくとき、どのように表すことができるかを調べる。 ・実験3 角度をもつてはたらく2力 ・力がはたらいないときや、力がはたらいても合力が0のとき、物体の運動はどうなるかを考える。 ・ある物体が別の物体に力を加えたとき、2つの物体の間でどのように力をおよぼし合うかを考える。

月	単元名 (題材名)	学習活動					
11	第3章 エネルギーと仕事	<ul style="list-style-type: none"> 水中の物体にはたらく上向きの力の大きさは、物体の何に関係するかを調べる。 実験4 水中の物体にはたらく上向きの力 					
		<ul style="list-style-type: none"> エネルギーには、どのような形態があるか考える。 運動する物体の運動エネルギーと位置エネルギーには、どのような関係があるか考える。 仕事と力学的エネルギーには、どのような関係があるか調べる。 実験5 仕事と力学的エネルギーの関係 					
		<ul style="list-style-type: none"> 道具を使うと、仕事の大きさはどのようになるか調べる。 実験6 滑車を使うときの仕事 					
		<ul style="list-style-type: none"> さまざまに形態を変えると、エネルギーの総量は、どうなるか考える。 					
		12	第1章 地球の運動と天体の動き	<ul style="list-style-type: none"> 太陽の表面は、どのようにになっているか調べる。 観察1 太陽の黒点の観察 太陽は、1日でどのように動いて見えるか調べる。また、その理由を考える。 観察2 太陽の1日の動き 地球上の方位と時刻は、どのように決められているのか考える。 地球の自転と星の1日の動きは、どのような関係か調べる。 観察3 星の1日の動き方 真夜中に見られる星座は、1年を通してどのように移り変わるか調べる。 実習1 地球の公転と見える星座の関係 			
				<ul style="list-style-type: none"> 季節によるさまざまなちがいは、どのようにして生じるか調べる。 実習2 季節による昼と夜の長さの変化 			
第2章 月と金星の見え方	<ul style="list-style-type: none"> 月が満ち欠けをくり返すのはなぜか調べる。 実習3 月の満ち欠けについてのモデル実習 月食や日食は、どのようにして起こるのか考える。 金星が満ち欠けして見えるのはなぜか調べる。 実習4 金星の満ち欠けについてのモデル実習 						
	第3章 宇宙の広がり			<ul style="list-style-type: none"> 太陽系の天体にはどのようなものがあり、どのような特徴をもっているか調べる。 私たちは、宇宙のなかのどこにいるのか考える。 			
				1	第1章 自然のなかの生物	<ul style="list-style-type: none"> 生態系では、生物どうしの間にはどのような関係が見られるか考える。 生態系において、それぞれの生物はどのようなはたらきをしているのか考える。 実験1 微生物のはたらき 	
	2					第2章 自然環境の調査と保全	<ul style="list-style-type: none"> 生物と自然環境はどのようにかかわっているのか、身近な自然環境を調査して考える。 調査1 身近な自然環境の調査 自然環境に人間の活動がどのような影響をあたえているのか考える。 自然環境を保全するためにどのような活動が行われているのか調べる。
第3章 科学技術と人間		<ul style="list-style-type: none"> 昔と今で、変わってきた素材や製品にはどのような物があり、また、なぜ変わってきたのか考える。 実験2 素材となる物質の性質 今後、エネルギー資源をどう利用していけばよいか考える。 科学技術を利用することは、私たちの未来をどのように変えることになるか考える。 実習1 科学技術の利用のあり方 					
		地域とつながる	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの住む地域では、どのような災害が起こるおそれがあるか調べる。 				
		3	終章 持続可能な社会をつくるために				<ul style="list-style-type: none"> 30年後の社会のために、私たちは社会にどのようにかかわればよいか考える。 実習2 30年後の社会のために現在の社会とどうかかわるか

第3学年 音楽科 年間指導計画

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
方法	実技試験 授業内ワークシート ペーパーテスト	実技試験 授業内ワークシート ペーパーテスト 鑑賞文などの授業内ワークシート	ペーパーテストの合計 実技試験の合計 振り返りシート 授業内の提出物、活動の態度

【年間指導計画】

月	単元名（題材名）	学習内容
4	○情景を思い浮かべながら、言葉を大切に歌おう。 「花」	<ul style="list-style-type: none"> ・「花」の音取りを行う。 ・作詞、作曲者や歌詞の意味について理解する。 ・歌詞と強弱や速度、休符などの結びつきについて考え、どのように歌うかについて表現の工夫を考える。 ・工夫を生かして歌う。
5	○曲の生まれた背景を理解して作曲者の思いを感じ取りながら聴こう。 「ブルタバ（モルダウ）」	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の特徴について着目させ、場面と情景を結び付けて鑑賞する。 ・作曲者や、曲ができた背景について説明をし、どのような思いで作曲したかについて、グループで話し合う。 ・習ったことを踏まえて鑑賞文を書く。
6 7 8 9 10	○合唱コンクールの選曲、練習 自由曲 全体合唱	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールで歌う自由曲を聴き比べて選曲を行う。 ・パート練習の方法について確認し、パートごとに音取りを行う。正確な音程、リズムで歌う。 ・パート練習の最後に振り返りを行い、毎回記録をする。また、授業の始めにパートで話し合いを行い、目標立てを行う。 ・パートの役割について理解し、強弱や表現の仕方など歌い方を工夫する。 ・他のパートを意識して、ハーモニーの重なり合いを意識して合唱する。
11	○音楽の歴史について学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・各曲の作曲者や背景について理解する。 ・音色、リズム、旋律、速度、強弱、テクスチュアと曲想との関わりを意識しながら鑑賞させる。
12 1	○ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味わおう。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が好きな音楽について、楽曲の背景や音楽の特徴について、タブレットや本を利用して調べる。 ・1人3分間でプレゼンテーションを行う。
2	○情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌おう。 「早春賦」	<ul style="list-style-type: none"> ・「早春賦」の音取をする。 ・作曲者・作詞者・歌詞の意味について学ぶ。 ・音楽の拍子、強弱が情景とどう結びついているか考える。 ・情景を思い浮かべながら歌う。
3	○式歌（卒業式、入学式） 「校歌」 「わが街足立」 「旅立ちの日に」など その他	<ul style="list-style-type: none"> ・式歌のパートを決めて、パートごとに音取りを行う。区歌はピアノ伴奏で音取りを行う。 ・歌詞から情景を思い浮かべ、曲に合った表現方法を工夫する。

第3学年 技術科 年間指導計画

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
方法	授業観察、ワークシート、課題製作品 定期考査、確認テスト、レポート 実技テスト	授業観察、ワークシート、定期考査 課題製作品、レポート、発表	授業観察（課題解決に主体的に取り組む、改善・工夫し、実践しようとしている態度） レポート、発表

【年間指導計画】

月	単元名（題材名）	学 習 内 容
4 ～5	4-1 情報の技術の原理・法則と仕組み ①情報の技術とは何だろう ②情報のデジタル化	<ul style="list-style-type: none"> 生活や社会、産業のさまざまな場面でコンピュータなどの情報の技術が利用されていることを知る。 コンピュータを構成するハードウェアとソフトウェアについてまとめる。 コンピュータは全ての情報を数値化して処理していることを知る。 情報のデジタル化の方法をまとめる。 画像をデジタル化する方法やデータ量との関係についてまとめる。
6 ～7	③情報通信ネットワークの仕組み ④安全に利用するための情報モラル ⑤安全に利用するための情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信ネットワークの仕組みについてまとめる。 情報通信ネットワークを使って情報をやりとりする仕組みについて知る。 情報の特性について考え、情報が社会に与える影響について調べる。 望ましい情報社会のための態度について考える。 情報セキュリティを実現するための3つの要素（機密性、完全性、可用性）を知る 情報通信ネットワークにおけるサイバーセキュリティの重要性について考える。 セキュリティ対策のためのソフトウェアやシステムがあることを知る。
9	⑥情報の技術の工夫を読み取ろう	<ul style="list-style-type: none"> 情報の技術に込められた問題解決の工夫について考える。 身近なシステムや自動化の技術の問題解決の工夫などから「技術の見方・考え方」について気付いたことをまとめる。
10 ～ 12	4-3 計測・制御のプログラミングによる問題解決 ② 計測・制御システムとは何だろう ②問題を発見し、課題を設定しよう ③計測・制御システムを構想しよう ④計測・制御システムのプログラミングを制作しよう ⑤問題解決の評価、改善・修正	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある計測・制御システムを調べる。 計測・制御システムにおけるプログラムの役割を調べる。 計測・制御システムの基本的な構成と情報の流れを調べる。 計測・制御のプログラミングによって解決できる問題を見つける。 発見した問題を解決ための課題を設定する 問題を解決するための計測・制御システムに必要な情報を収集し、解決策を具体化する。（センサと仕事を行う部分の選択、計測・制御システムの構成の整理、情報処理の手順の整理） 安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバックを行う。 エネルギー変換の技術による問題解決の学習を生かして、自動化・システム化が実現するプログラムを制作する。 計測・制御のプログラミングによる問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える。
1 ～3	4-4 社会の発展と情報の技術 ①情報の技術の最適化 ②これからの情報の技術	<ul style="list-style-type: none"> 自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決における最適化と比較する。（社会からの要求、安全性、環境への負荷、経済性） 情報の技術のプラス面、マイナス面について考え、これからどのように技術の最適化を図っていくとよいかをまとめる。 持続可能な社会の構築のために、これからの情報の技術について考える。

第3学年 家庭科 年間指導計画

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
方法	授業観察 定期考査・小テスト 提出物 作品 実技テスト	授業観察 提出物 作品 レポート 発表	授業観察 提出物 ノート レポート 発表

【年間指導計画】

月	単元名（題材名）	学習内容
4	5編2章 幼児の生活と家族	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の幼児期を振り返り，幼い頃の夢，エピソードなどをまとめる。 ・幼児の体の発達の特徴について考える。 ・幼児の心の発達の特徴について考える。 ・幼児の1日の生活を自分たちの生活と比較することで，幼児の特徴を理解する。 ・幼児の生活習慣がどのように身についていくのか考える。 ・生活習慣の習得を支える家族の役割を考える。 ・幼児の生活やいろいろな遊びを観察し，遊びで育つ力について考える。 ・遊び道具や遊び場所について調べ，遊び道具の役割や遊ぶ環境について考える。 ・遊び道具を作る。 ・学習してきたことを生かし，改善する点や課題はないか自分や家族，幼児の衣生活を見直す。 ・課題を解決したり，より豊かな生活にしたりするための工夫を考え，計画を立て実践する。 ・立てた計画をグループで発表し合い，計画を見直す。 ・各自で実践したことをまとめ，発表し合う。
5	① 幼い頃の振り返り	
6	② 幼児の体の発達	
7	③ 幼児の心の発達	
8	④ 幼児の1日の生活	
9	⑤ 支えられて身に付ける生活習慣	
10	⑥ 幼児の生活と遊び	
11	生活の課題と実践	
12	5編2章 幼児の生活と家族	
1	⑦ 幼児との関わり方の工夫	
2	⑧ 幼児との関わりを生活に生かす	
3	⑨ 子どもにとっての家族	
1	5編3章	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との関わりや，これからの自分の家庭生活について考える。 ・家族関係をよりよくする方法を考える。 ・高齢者の体の特徴を理解する。 ・高齢者の体の特徴を踏まえ，関わり方を考える。 ・家庭生活が地域との相互の関わりで成り立っていることに気づく。 ・地域のために自分ができることを考える。
2	① 家族との関わり	
3	② 家族や地域の高齢者との関わり	
	③ 地域での協働を目指して	
	学習を終えて	<ul style="list-style-type: none"> ・3学年間の学習を振り返り，多くのことができるようになったことに気づく。 ・できるようになったことから，これからの生活で生かしていきたいことを考える。

第3学年 保健体育科 年間指導計画

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
方法	学習カード スモールステップテスト 定期考査 授業観察 実技テスト 発表会	学習カード 定期考査 スモールステップテスト 授業観察	学習カード 定期考査 スモールステップテスト 授業観察

6	Learning <i>SCIENCE</i> in English	・人間と環境の関係を考えるために、食物連鎖や生態系について整理し、情報をやり取りしたり書いたりする。
	Let's Listen 2 講演	・社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解する。
	Unit 3 Animals on the Red List	・世界の絶滅のおそれのある動物について知り、自分たちにできることを考える。 ・自分の意見や考えを加えて記事を書く。 ・It is ... (for+ (人など))+to, want+ (人など)+to, let [help]+ (人など)+動詞の原形表現について理解する。
	Let's Write 2 記事への意見	・社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書く。 ・I (do not) think ..., I have two reasons., First, ..., Second, 表現の理解をする。
	Grammar for Communication 2 学び方コーナー②	・不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 ・パラグラフの構成の仕方を理解する。
7	Stage Activity 1 My Activity Report	・これまでの経験をふり返って活動報告を発表する。
	Let's Read 1 A Mother's Lullaby	・物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解し、気持ちをこめて音読する。
9	Let's Listen 3 ラジオの災害情報	・災害情報を聞き、どう行動すればよいかを理解することができる。
	Unit 4 Be Prepared and Work Together	・防災・安全への関心を高め、地域の一員として防災に取り組む意識を持つ。 ・標識が何を意味しているかを説明することができる。 ・間接疑問文、SVOO(what 節)、現在分詞、過去分詞の使い方を理解する。
	Let's Talk 2 町中での手助け	・相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりする。 ・Can I help you?, Shall I ...?, Would you like me to ...? 表現の使い方を理解する。
	Learning <i>CIVICS</i> in English	・選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取ったことを伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりする。
	Let's Listen 4 テレビの国際ニュース	・ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解する。
10	Unit 5 A Legacy for Peace	・ガンディーの功績を知り、平和や人権の大切さを考える。 ・人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。 ・名詞を修飾する文、関係代名詞 who, 関係代名詞 that [which] (主格・目的格)の使い方を理解する。
	Let's Write 3 グラフや表の活用	・資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書く。
	Grammar for Communication 3	・後置修飾を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。
	Stage Activity 2 Discover Japan	・日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書く。
	Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー	・人物の経歴を聞いて、概要を理解することができる。
11	Unit 6 Beyond Borders	・国をこえて助け合う大切さを知り、自分に何ができるのかを考える。 ・架空の状況について説明したり、感想や意見を述べたりする。 ・仮定法(I wish I could [had] ...) (If+主語+were ..., ~.) (If+主語+動詞の過去形, ...), 主語を説明する関係代名詞の使い方について理解する。
	Let's Talk 3 食品の選択	・相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。 ・I see your point, but表現の使い方を理解する。
	Grammar for Communication 4	・仮定法を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。
	Let's Listen 6 中学校生活の思い出	・スピーチを聞いて、話の概要を理解する。
12	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate	・主張とその理由を明確にししながら、ディベートをする。
1	Let's Read 2 Power Your Future	・エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べる。
2、3	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs	・スピーチの原稿を読んで、内容の要点を理解し、自分の言葉で伝える。
	学び方コーナー③	・自分に合った英語の学習方法を見つけて、楽しく英語を学び続けるきっかけを作る。